

2年 2学期【国語】 主な評価規準

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
話したいな、聞きたいな、夏休みのこと	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢や口形,発声や発音に注意して話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において,相手に伝わるように, 行動したことや経験したことに基づいて, 話す事柄の順序を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え, 今までの学習を生かして夏休みの思い出を話そうとしている。
二つの漢字でできている言葉	<ul style="list-style-type: none"> 前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 		<ul style="list-style-type: none"> 積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き, 学習の見通しをもって二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。
一年生で学んだ漢字②	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において,語と語や文と文との続き方に注意しながら,内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし,学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
わにのおじいさんのたからもの	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には, 事物の内容を表す働きや,経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において語と語や文と文との続き方に注意しながら,内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで場面の様子に着目して,登場人物の行動を具体的に想像し,学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において,場面の様子に着目して,登場人物の行動を具体的に想像している。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において,文章の内容と自分の体験とを結び付けて,感想をもっている。 	
はんたいのいみの言葉,にたいみの言葉	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し,言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き,語彙を豊かにしている。 		<ul style="list-style-type: none"> 積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし,学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
町の「すてき」をつたえます	<ul style="list-style-type: none"> 長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「 」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において,自分の思いや考えが明確になるように,事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え,今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において,語と語や文と文との続き方に注意しながら,内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において,文章を読み返す習慣を付けているとともに,間違いを正したり,語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 	

この間に何が あった？	<ul style="list-style-type: none"> 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に共通、相違、事柄の順序など情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 	
さげが大きくなるまで	<ul style="list-style-type: none"> 共通, 相違, 事柄の事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて話す事柄の順序を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさげが大きくなる様子を説明しようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 	
おもしろいもの、 見つけたよ	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。 	
てんとうむし／木	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。
ないた赤おに	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 	
「お話しじゅつかん」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 	
「クラスお楽しみ会」を ひらこう	<ul style="list-style-type: none"> 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に互いの話に関心を持ち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。

みじかい言葉で	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことを短い言葉で書こうとしている。
漢字のつかい方と読み方	<ul style="list-style-type: none"> 当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> 積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって漢字を正しく使おうとしている。
一年生で学んだ漢字 ③	<ul style="list-style-type: none"> 当該学年までに配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
「しかけ絵本」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 	
おもちゃのせつめい書を書こう	<ul style="list-style-type: none"> 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 	